



2025年度 調査部会 報告

調査部会世話役 神戸大学 川上尚恵

調査部会の目的と人員構成

- 目的:近畿地区における日本語教育の教師・指導者としての専門人材に関する調査を実施し、それに基づいた提言を行う
- 人員構成:10名(2025年3月13日現在)

所属	氏名
関西学院大学日本語教育センター	新井 潤
(公財)神戸国際コミュニティセンター事業部事務課	柏原 さや
神戸大学国際文化学研究科/グローバル教育センター	川上 尚恵
立命館大学文学部・言語教育情報研究科	北出 慶子
神戸大学国際文化学研究科/国際コミュニケーションセンター	芹澤 円
京都民際日本語学校企画開発部	住田 伸夫
関西大学外国語学部	高梨 信乃
甲南大学全学共通教育センター	辻本 桜子
コミュニカ学院教務課	丸山 友子
神戸大学国際文化学研究科	村尾 元

部会活動報告

- 2024年度は全4回の部会+オンラインチャットでのディスカッション

回	日時	主な議題
第1回	2024年5月11日 10:10-11:30(対面@合同会議)	部会メンバーの紹介、活動方針及び実施計画案、2024年度事業計画
第2回	2024年7月23日 14:30-15:45(オンライン)	予備調査の実施計画
第3回	2024年9月8日 10:10-11:30(対面@合同会議)	予備調査の結果の分析
第4回	2024年12月22日 10:10-11:30(対面@合同会議)	本調査①の実施計画

予備調査の
実施

予備調査の実施

- 調査目的: 多様な養成・研修機関の特徴をふまえ、それぞれの調査ニーズを明らかにし、本調査に生かす(+この後の調査への協力の可否)
- 調査対象: 本拠点事業参画者
- 調査期間・方法: 2024年8月23日~9月7日・Google form
- 回答者: 33名



本調査テーマ

- ① 制度変化と養成課程の内容と実習の問題
- ② 学習支援者の養成・研修

2025年度の活動予定

テーマ① 制度変化と養成課程の内容と実習の問題に関する調査の実施

実施予定（合同会議のスケジュールに沿って）：

～6月 調査内容の検討と調査票の作成

～8月 調査実施

近畿ブロック域内での量的調査

～9月 調査分析

～12月 結果報告

合同会議での研修として報告を予定



ご清聴ありがとうございました。

今後の調査へのご協力どうぞよろしくお願いいたします。